

在ジッダ日本国総領事館の活動

平成18年／2006年



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan at Jeddah



[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

2006年総領事館ハイライト

アジア文化祭



2006年10月、ジッダのアジア総領事クラブの主催により、インド・インターナショナル・スクールでアジア・フェスティバルが開催されました。同フェスティバルでは、参加各国が自国の紹介のために展示、歌や舞踊、民芸品等の販売等を行い盛況でした。

中川農林水産大臣のジッダ訪問



(写真提供 : S P A)

2006年8月、中川農林水産大臣（当時）がサウジ政府の招待によりジッダを訪問し、バルグナイム農業大臣、ヤマニ商工業大臣と会談するとともに、アブドゥラー国王に謁見しました。また、サウジ日本自動車技術高等研修所、ペトロラービグ及び鶏の飼育・処理施設を視察しました。

在ジッダ日本国総領事館の活動

平成20年／2008年



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan at Jeddah



[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

2008年総領事館の活動

ジッダ文学文化クラブへの児童図書贈呈



Al-Gahtani所長へ児童図書を贈呈する石博総領事

2008年12月20日、ジッダ文学文化クラブにおいて石博総領事より同クラブ所長のDr.Abdul Mohsen Farraj Al-Gahtaniに日本の児童図書（「一寸法師」、「不思議な太鼓」、「友達」、「金魚が逃げた」）のアラビア語版を贈呈しました。これに対し、Al-Gahtani所長からは今回の図書寄贈は本年3月の書籍寄贈に続くものであるとして丁寧な感謝の意が表明されました。

天皇陛下誕生日祝賀レセプションの開催

2008年12月1日（月）夜、総領事公邸庭において天皇陛下誕生日祝賀レセプションが開催されました。

招待者の中にはモハメド・ビン・アハメド・タイプ外務省ジッダ支所長（大使）、サダ・カンバー・イスラム諸国機構（O I C）米国政府特使、アハメド・ユスフ・アリレザ・ハジアブドラー・アリレザ社会長、エザト・ムフティ・イスラム会議機構（O I C）事務局次長、マゼン・モハメド・バタルジー・ジッダ商工会議所副会頭を始め当地財閥、イスラム開発銀行（I D B）関係者、当地日本企業関係者、在留邦人他多数の方々が出席して天皇誕生日を祝って下さいました。

石博総領事は、挨拶の中で、天皇陛下の75回目の誕生日祝賀行事へ参加いただいたことへの謝意及び天皇・皇后両陛下始め皇室の方々が各々公務を果たしておられることをお伝えした上で、最近のサウジ・日本関係の発展振りを具体的に説明し、日本はサウジアラビアにとり重要なパートナーであることを改めて参加者に印象付けることができました。

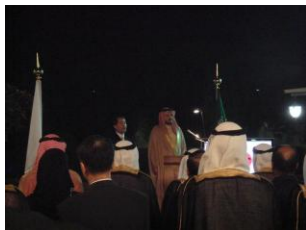
主賓のモハメド・ビン・アハメド・タイプ外務省ジッダ支所長よりは、「このお目出度い行事に出席でき嬉しく思っている。天皇陛下の誕生日に際し天皇・皇后両陛下及び友好的な日本国民に祝意を表したい。日本国民の更なる発展と繁栄を願っている。日本とサウジの関係については、我々、サウジ国民は両国の間で経済、文化、投資、人的資源の面で長年に亘り素晴らしく良好な関係が築かれていることを慶びとしている。両国政府高官の相互訪問は両国関係が最高潮のレベルに達していることを示すものである。我々は世界第2の経済大国である日本をサウジ及びアラブ世界のパートナーと考えており両国関係が更に発展していくことを希望している。今後日本がサウジアラビアの戦略的パートナーとなり中東地域のみならず世界でリーダーシップを発揮していくことを期待している。」との祝辞が披露されました。

祝賀セレモニーの最後を締め括る日本刀によるケーキカットの後、招待客は用意された各種刺身、寿司、天麩羅、蕎麦等の日本料理を美味しくながら楽しく歓談し会場は和やかな雰囲気であふれました。

来客の中には帰り際に、「これまでに出席した各国のナショナルデー・レセプションの中で、最も和やかで内容の充実した素晴らしいものであった」との趣旨の感想を述べる方が目立ちました。



タイプ外務省ジッダ支所長と総領事夫妻



開会セレモニー



日本刀でケーキカット



当地財界を代表する長老とタイプ外務省ジッダ支所長



寿司



鉄板焼き



会場内の様子



各国夫人

S J A H I 第 5 期生卒業式

2008年11月23日（日）ジッダにあるサウジ日本自動車技術高等研修所（S J A H I）にてジッダ県知事ミシャアル・ビン・マジド・ビン・アブドゥル・アジズ殿下の臨席の下、日本側より、石樽総領事、岩井在サウジ大使館公使、J I C A、J E T R O、日本自動車工業会（J A M A）等関係者、サウジ側より、アリ・フセイン・アリレザ日本車技術整備全国委員会メンバー（マツダ代理店社長）、サリム・アル・アスマリー S J A H I 所長等関係者多数が出席して、第5期生203人の卒業式が開催されました。

石樽総領事は、挨拶で、「この卒業式にジッダ県知事の臨席を得られたことは喜ばしい。S J A H I は J I C A 実施事業の中でも最も成功を収めたものの一つであり、日サ両国の友好と協力の象徴となっており、第5期生203人の卒業に伴い2004年の開所以降の卒業生総数は942人になるとして、今回の卒業式に出席できて嬉しい限りである。卒業生が身に付けた技術と能力は、サウジの自動車産業にとって大きな資産である。」と述べた。

ミシャアル・ジッダ県知事は、「S J A H I はサウジへの技術移転・国民による技術習得、先進技術のサウジの若者への供与に関するアブドゥラー国王の希望を具現化したものであり、1998年にアブドゥラー国王が、日サ両国の強力な戦略的パートナーシップを実現するために行った訪日の成果の一つが S J A H I である。」と指摘した。



卒業式出席者



ミシャアル・ジッダ県知事と石樽総領事



卒業する第5期生



挨拶をする石樽総領事

（写真提供：S J A H I）

クラシック音楽の夕べ

2008年11月9日（火）在ジッダ日本国総領事公邸にて総領事館、国際交流基金（財）、住友化学（株）、ヤマハ（株）共催にて小川典子氏によるピアノリサイタルが行われました。

総領事館より招待した当地外交団、ビジネスマンを含む約80名が、ベートーベン、ドビュッシー、ショパン、滝廉太郎、武満徹、ムソルグスキー、リスト、ガーシュインらの曲目が演奏されるのを耳を澄ませて聞き約2時間のリサイタルを楽しみました。

演奏プログラム終了後、招待客から盛大な拍手が起こり演奏会は大盛況のうちに幕を閉じました。

その後の懇親会において演奏に感動した招待客はピアニスト小川典子氏を囲み和やかな雰囲気の中でお話や記念撮影を楽しみました。

多くの招待客から当地に來られた音楽家の中で最高の素晴らしい演奏であったとの賞賛の声が寄せられました。



挨拶をする石樽総領事



演奏中のピアニスト小川典子氏



懇親会での記念撮影



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan in Jeddah



[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

総領事館の活動

日・サウジアラビア航空協定署名式

2008年8月18日、ジッダにおいて中村駐サウジアラビア大使とラヒミ・サウジアラビア民間航空機構総裁との間で「航空業務に関する日本国とサウジアラビア王国間の協定（日・サウジアラビア航空協定）の署名式が行われました。



協定に署名する中村大使とラヒミ総裁



署名した協定を取り交す中村大使とラヒミ総裁

1. 経緯

2006年 11月 第一回正式交渉（於：ジッダ）

2006年 2月 第二回正式交渉（於：東京）

2006年 8月 中村駐サウジアラビア大使とアブドゥラー・ビン・ムハンマド・ヌール・ラヒミ・サウジアラビア民間航空機構総裁が協定に署名（於：ジッダ）

2. 協定締結の意義

本協定は、日・サウジアラビア間の定期航空路線開設及び定期航空業務の安定的運営を可能とするもの。本協定により、我が国にとって最大の原油供給国であり、政治面及び宗教面における中東湾岸諸国の盟主であるサウジアラビアと我が国との間で経済的人的交流が活発化することが期待される。

3. 協定の主な内容

本協定は、本文23箇条及び協定の不可分の一部をなす付属書から成り、それらの主な内容は次の通りである。

- （1）締約国が指定する航空企業（以下「指定航空企業」という）が特定路線において航空業務を運営する権利を相互に許与（第2条）
- （2）燃料等への関税等の免除（第6条）
- （3）輸送力決定の基準（第11条）
- （4）運賃決定手続（第12条）
- （5）航空保安のための措置の確保等（第15条及び第16条）
- （6）両国指定航空企業それぞれが業務を行う事ができる路線（付属書）

4. 協定の効力の発生

本協定は、両国における憲法上の手続が完了した後、完了した旨を通知する外交上の公文が交換された日に発効する。

ジッダフィルムフェスティバルへの参加

2008年7月22日（火）から25日（金）までの4日間にわたり、ジッダフィルムフェスティバルが開催され、当館もアニメ映画「ルパン3世 カリオストロの城」並びに、日本の戦後復興を描いたドキュメンタリー映画「Up from the Ashes」の2作品を出展参加しました。

23日（水）夜、JCCI内、大ホールにて行われた右映画上映会には150名近くの観客が訪れ、映画の内容に対してだけでなく、商業映画館が存在しないサウジにおいて、大スクリーンで映画を観られる貴重な機会に日本の映画が上映される社会的意義に対しても、多くの好意的な意見が寄せられ、上映会は大盛況のうちに幕を閉じました。



ジッダフィルムフェスティバルの
パンフレット



上映されたアニメーション映画
(株式会社トムス・エンタテインメント)



日本の戦後復興を描いたドキュメンタリー（外務省）
Up from the Ashes（アラビア語版）



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan in Jeddah



[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

総領事館ハイライト

衆議院中東各国政治経済事情等調査議員団のジッダ訪問

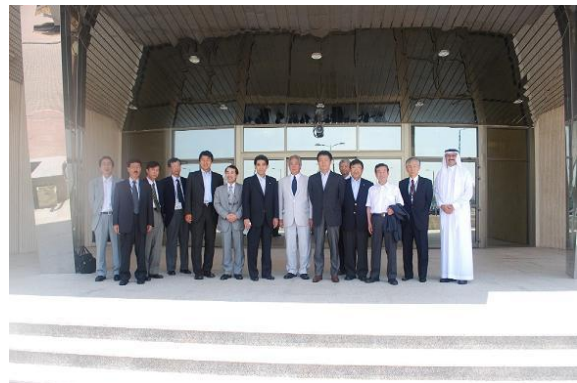
7月3～4日にかけて、衆議院中東各国政治経済事情等調査議員団一行（団長：逢沢一郎衆議院予算委員長（当時））は政治経済事情視察のためジッダを訪問されました。

3日、サウジ日本自動車技術高等研修所（S J A H I）を視察され学生を激励し、その後、ヒジャズ地方（ジッダを含むサウジアラビア西部）の歴史や文化を知るためオールドジッダを訪れました。

4日、住友化学とサウジ・アラムコが合併企業として設立したペトロラービグ社のプラント建設工事現場を視察され工事の進捗状況等について意見交換されました。



S J A H I 学生を激励する議員団一行
(写真提供：S J A H I)



議員団一行とペトロラービグ社役員
(写真提供：ペトロラービグ社)

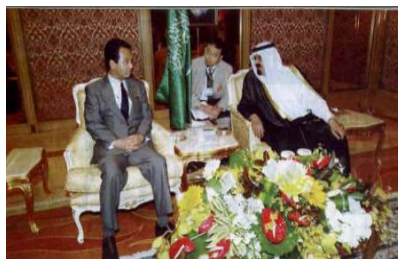
[このページのトップへ戻る](#)

甘利経済産業大臣のジッダ訪問

2008年6月22～23日にかけて、甘利経済産業大臣（当時）は石油産消国会議（Jeddah Energy Meeting）に出席するためジッダを訪問されました。22日に開催された本件会議は原油価格高騰の要因及び分析・特定と産消国双方による取り組みを促すことを目指し、サウジアラビア政府の呼びかけによりジッダにおいて行われました。滞在中は、アブドゥラー国王に謁見すると共に、ナイミ石油・鉱物資源大臣等と会談を行いました。また、会議後には、甘利経済産業大臣はサウジ日本自動車技術高等研修所（S J A H I）を視察され学生を激励致しました。



石油産消国会議で発言する
甘利経済産業大臣



アブドゥラー国王と会談する甘利経済産業大臣
(写真提供：AL MADINA)



S J A H I 学生を激励する甘利経済産業大臣
(写真提供：S J A H I)



在ジッダ日本国総領事館 Consulate-General of Japan in Jeddah



[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

第5回S J A H I スキルコンテスト



2008年5月31日、サウジ日本自動車技術高等研修所（S J A H I）において第5回スキルコンテストが開催され、石樽総領事から挨拶が行われた。

本スキルコンテストは、同研修所開校2年目の2004年7月に第1回を開催して以来、今大会で5回目を迎えた。

この行事は、同研修所卒業式に並ぶ大きな年中行事になっており、参加する2年生の学生たちには、残り少ない学生生活の良き思い出として、記憶に深く刻まれているそうです。

第4回S J A H I スキルコンテスト



ジッダにはサウジ日本自動車技術高等研修所（S J A H I）があります。これは自動車整備技術をサウジ人青年に習得させることを目的として、日本・サウジアラビア両国の官民の協力により設置され、2002年に開校しました。研修期間は2年間で、2004年に第1回生が卒業して以来、2007年7月に卒業した第4回生までで合計749名が卒業しています。

[このページのトップへ戻る](#)

ダルアルヘクマ女子大学における日本紹介展示会



２００８年５月１８、１９日、ダルアルヘクマ女子大学において日本を紹介する展示会が行われた。オープニングセレモニーで石樽総領事によるスピーチ、テープカットが行われ、日本の地理、歴史、農業、産業、教育、文化等の分野毎に分かれたブースは女子学生によるアイデアで展示が行われ、女子学生により日本の各々の分野についての説明が行われた。各ブースも来客が途絶えることなく盛況に行われた。その他、在留邦人夫人による折り紙実演が行われ、サウジアラビア人も折り紙を楽しみ、日本食の紹介として当地日本レストランにより寿司コーナーが設けられ来客者に振る舞われた。総領事館より各種資料、ポスター、日本人形等の貸出を行い本件展示会への協力を行った。

ジッダ文学文化クラブ主催講演会

(講演会の様子)



２００８年３月８日、ジッダ文学文化クラブ主催により同クラブのホールにおいて日本人講師３名による講演が行われた。

聴衆は男性セクションと女性セクションで階が分かれ、講師が女性の場合は男性は講師の音声のみは聞けるが姿は見られず、講師が男性の場合は、女性は音声とモニターに映る講師を見るという方式により講演が行われた。



最初に阿曾村智子氏（学習院女子大講師）により、日本の四季の風景写真等を使用しながら、「技術の源泉としての日本の精神」というテーマで日本人が自然や素材を大切にしていることを強調する講演を英語で行った。



次に本田孝一氏（アラビア書道家）により、アラビア語及びアラビア書道を学んだ自己の経歴等を説明した後、アラビア書道の写真を使用しながら、アラビア語から受けるイメージを思い浮かべながら創作作品を作っていた旨アラビア語で説明が行われた。



最後に櫻井孝昌氏（アニメ専門家）により、日本でのアニメの制作等について、ご自身のプロデュースしたショート・アニメ2本を上映して日本語で講演が行われた。

（講演後、講師、総領事、ジッダ文学文化クラブ関係者との記念撮影）



いずれも講演後盛んな拍手が起こり、参加者からは「阿曾村講師より日本に関する知識を深める話が聞けて良かった」、「本田氏の作品は斬新な発想で描かれて素晴らしい」との賞賛の声があった。櫻井氏には講演後の懇談会においてサウジ人女性アニメーション・アーティストより自身の作品のプレゼント及び愛好者より多くの質問を受け日本アニメへの関心の高さが伺われた。

[このページのトップへ戻る](#)

ジッダ文学文化クラブ所長等への日本の書籍贈呈



2008年3月2日、ジッダ文学文化クラブ事務所においてジッダ文学文化クラブDr.Abdul Mohsen Farraj Algahtani所長（写真左端）へ総領事より日本書籍の贈呈がおこなわれた。
来る3月8日ジッダ文学文化クラブ主催の講演会（日本側講師：阿曾村智子（学習院女子大講師）、本田孝一（書道家）、櫻井孝昌（アニメ専門家））への協力を依頼した。

サウジアラビア日本留学生同窓会メンバーによる講演会

講演会の様子



寿司を楽しむサウジの人達



サウジ料理を楽しむ在留邦人



サウジの手料理



2008年2月27日、総領事館図書館にてサウジアラビア日本留学生同窓会メンバーにより、「サウジアラビアの生活様式」、「ヒジャズ地方の歴史」、「食べ物」のテーマで日本人会会員への講演会が行われた。ジッダの歴史や食べ物についてはマッカへの巡礼者により、中央アジア、インドネシアの料理が伝えられ広まった等興味深い話があった。講演の後、総領事公邸庭においてサウジ料理、日本料理の代表である寿司を囲んで和やかに歓談が行われた。

2008年アジア映画祭

アジア映画祭開会式（2月9日）



日本映画デー（2月10日）



サウジ人女性アニメーション・アーティストの作品



2008年2月9～20日までジッダのアジア総領事クラブの主催により、インドネシア総領事公邸ホールにて「2008年アジア映画祭」が開催された。10日の夜は「日本映画デー」で、石樽総領事の開会挨拶とプレゼンテーションの後、「Hello Japan」「Yokoso Japan」に引き続き、アニメーション映画「仁太坊」（監督：西澤昭男、音楽監督：クリヤマ・マコト、三味線演奏：上妻宏光）が上映された。映画鑑賞者はジッダのアニメーション・アーティスト・愛好者の他、サウジ政府、在ジッダ外交団、日・サウジビジネス関係者等多数の参加を得て、盛況に開催された。上映後盛んな拍手が起こり、参加者からは「津軽三味線の音楽に感動した」とか「涙が出て見ていた、素晴らしいかった」等の感想が寄せられた。

サウジアラビア日本留学生同窓会への日本関連書籍の贈呈



2008年1月15日、総領事執務室においてサウジアラビア日本留学生同窓会Dr.Abdulhafeez Samarkandi会長（写真右端）、Arch.Fawaz Bakhotmah（写真中央）へ総領事より日本関連書籍の贈呈がおこなわれた。来月行われるアジア映画フェスティバルへの参加、サウジアラビアの生活様式、歴史、食べ物等のテーマで在留邦人への講演会を依頼した。

[トップページ](#) | [ジッダ案内](#) | [総領事館案内](#) | [二国間関係](#) | [領事関係](#) | [重要外交課題](#) | [リンク](#)

(c) 在ジッダ日本国総領事館